

プレスリリース [令和3年12月14日]

(計2枚)

加賀市の新しい名産品！ 純米原酒「実盛」が 橋本酒造株式会社から発売されます

加賀市では、本年11月より手塚山公園の源平合戦の篠原古戦場跡に伝わる武将・斎藤実盛（さねもり）の武勇伝にスポットを当て、観光誘客を目的に「人生100年時代の鑑・斎藤実盛 源平武勇伝・スマホで楽しむ3D映像エンターテインメント」をお届けしています。斎藤実盛のキャラクターの著作権使用も、市に申請いただければ無料でデータを提供させていただいています。このたび、市内の老舗酒造メーカーである橋本酒造株式会社がキャラクターを使用した商品を販売することになりました。加賀市は、今後も斎藤実盛を全国にPRして市内の観光振興の一助としていきます。



きふねさかぶくろ

木槽酒袋しぼり 純米原酒「実盛」720ml 小売価格 1,650円(税込)

【商品について】

高級銘酒の代名詞とも言える「木槽酒袋しぼり」製法は、昔ながらの伝統の手造りで手間がかかるため、昨今ではこの製法で作られる日本酒は少なくなってきました。和釜にて蒸上げ早朝の澄んだ大気にて自然放冷して仕込み、木槽で時間をかけてしぼるため雑味のない美味しいお酒となります。実盛は口の中に広がる豊かな旨味と芳醇な香りが特長です。アルコール度数16と少し高めの酒通好みのキレのある純米原酒です。加賀温泉郷のお土産に、回復が期待されるインバウンドの「SAMURAI クールジャパン」のお土産に、日本酒のお好きな方のご愛飲に、どうぞ一献お傾けください。

【橋本酒造株式会社について】

加賀市動橋に酒蔵を構える創業宝暦10年(1760年)の老舗蔵元です。祖先の書き記した文献により、祖先は平家の武将・平忠盛の曾孫にあたる平宗貞で寿永二年(1183年)源平合戦「倶利伽羅峠の戦い」の際に、功績を上げるも右腕を流れ矢に射貫かれ加州宮腰(現在の金沢市金石)に幽棲、その子孫が後に動橋に移り住み酒屋を始めたそうです。源平合戦「篠原の戦い」で平家の武将として果敢に戦った斎藤実盛とは「侍魂」を共にする縁とのことで「斎藤実盛・源平武勇伝」のキャラクター使用を決めたそうです。

【人生100年時代の鑑・斎藤実盛 源平武勇伝・スマホで楽しむ3D映像エンターテインメントについて】

加賀市が観光誘客を目的に手塚山公園の源平合戦の篠原古戦場跡に伝わる平家の武将・斎藤実盛の武勇伝をテーマにはじめた事業。斎藤実盛は齢73で「武士の魂まで白茶けたと侮られては口惜しい」と白髪を黒々と染め、覇気をまとい武士の美学を貫いて最期まで戦った武将です。来園すれば、スマホをつかって武勇伝のアニメが鑑賞できたり、3DのAR(拡張現実)でよみがえる斎藤実盛と動画や静止画でSNS映えする記念撮影ができたりします。体験は無料。詳細はPRサイトで <https://www.sanemori-kaga.com/>

【商品に関するお問合せ先】

橋本酒造株式会社 TEL0761-74-0602

本件へのお問合せ先
加賀市 産業振興部 観光交流課 担当：見附・三戸 TEL 0761-72-7900